

CHANNEL

チャンネル

中庭展示 -Court installation- Vol.9 松井紫朗

MATSUI Shiro

2017年4月29日〔土・祝〕－8月27日〔日〕

休館日：毎週月曜日 ※7月17日(月・祝)は閉館し、その翌日が休館日。

開館時間：9:30-17:00(最終入場は16:30まで)

観覧料：一般300円(240)円／高大生200(140)円／中学生以下無料

※()内は10名以上の団体料金。

※免除規定がありますのでお問い合わせください。

※年間観覧券でもご覧いただけます。

※常設展及び同時開催の企画展・特別展もご覧いただけます。

※5月5日(金・祝)は無料でご覧いただけます。

苫小牧市美術博物館

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9-7 [愛称：あみゆー]

Tel:0144-35-2550 / Fax:0144-34-0408

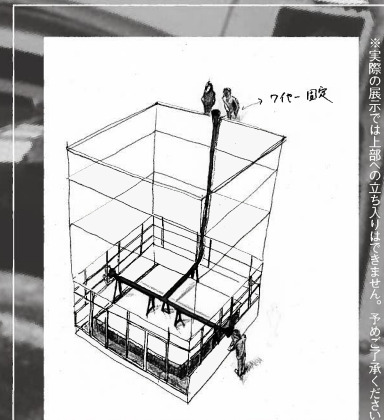
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakututsukan>

CHANNEL

チャンネル

「中庭展示-Court installation-」は、当館の中庭スペースにおいて、その空間を活用した作品を紹介するシリーズ企画です。第9回目となる今回は、彫刻家・松井紫朗の新作《Channel》を紹介し、作品を介して鑑賞者同士のコミュニケーションを促す立体表現をみせる松井は、1994年以降、対象となる建築空間に合わせた作品配置により「内/コチラ」と「外/アチラ」という関係を意識化させ、鑑賞者の視点や空間認識を宙吊りにするユニークな作風を展開しており、2011年には宇宙飛行士の協力を得て、その領域を「地球/コチラ」と「宇宙/アチラ」まで拡張する《手に取る宇宙-Messsage in a Bottle》を制作するなど、一貫して空間をテーマとする作品を手掛けてきました。

中庭スペース内に雨どいの銅製パイプが水平垂直に連結するかたちで配される今回の展示作品も、空間自体を「装置」に見立てたインスタレーションとなります。パイプの末端に施されたラッパ状のオブジェにより、伝声管としての機能を果たす本作は、鑑賞者同士の「コチラ」と「アチラ」を結びつける「Channel=回路」として作用するものであり、やがてその意識を「アチラ」の気配の想像へと向かわせ、「建築空間/コチラ」から、垂直方向に向けられたラッパの先に広がる世界、すなわち「宇宙/アチラ」の気配の感得へと意識を延長していくことが意図されています。見るだけでなく会話や音を楽しむことのできる本作の鑑賞が、自らの存在や所在について改めて考察するきっかけとなれば幸いです。



参考図版：「中庭展示」イメージドローイング
 2017 © 松井紫朗



参考図版：「手に取る宇宙」イメージドローイング
 2011 © 松井紫朗



参考図版：《Channel》1994
 撮影：山本 卓

※実際の展示では上部への立ち入りはできません。予めご了承ください。

連携イベント

札幌国際芸術祭 2017 プレイベント

松井紫朗 レクチャー 「穴のふしぎ」

—主催：札幌国際芸術祭実行委員会—

松井が近年、積極的に展開している自然科学の原理を使ったバルーン状の構造の作品の仕組みについて「穴」をキーワードに体験型レクチャーという形式で解説。あわせてこの春から夏にかけて、松井が参加する4つの展覧会について、各担当者が参加するトークイベントも実施します。

日時：2017年4月30日（日）13:00-14:45
 会場：札幌市資料館（札幌市中央区大通西13丁目）
 参加費：無料

※事前申し込み不要。直接会場へお集まりください。

◎松井紫朗参加展覧会

- ・苫小牧市美術博物館「中庭展示 Vol.9」
 会期：4月29日（土・祝）-8月27日（日）
- ・企画展「NITTAN ART FILE 02：クロスオーバー」
 会期：6月17日（土）-7月17日（月・祝）
 会場：苫小牧市美術博物館
- ・樽前 arty2017
 会期：8月6日（日）-8月13日（日）
 会場：苫小牧市立樽前小学校ほか
- ・札幌国際芸術祭 2017
 会期：8月6日（日）-10月1日（日）
 会場：モエレ沼公園

※各展覧会およびイベント等の内容については、詳細が決まり次第随時、各団体の公式HP等のほか、印刷物等により公開します。

松井紫朗（まつい・しろう／彫刻家）



1960年奈良県天理市生まれ。
 1983年の初個展以来、多様な素材、ユーモアと理知を備えた独自の立体表現を展開。自然科学の原理を応用した作品等で、人間の知覚や空間認識

に揺さぶりをかける。JAXA（宇宙航空研究開発機構）との共同実験もおこなっており、宇宙での庭作り「宇宙庭」や容器に詰めた宇宙空間の持ち帰り「Message in a Bottle」を試みる。2014年からはその容器を手にして、感じたことや考えたことを書きとめるミッションを「手に取る宇宙-Messsage in a Bottle」と銘打ち全国各地で展開。今夏開催予定の「札幌国際芸術祭 2017」および「樽前 arty2017」への参加も決定しており、同ミッションの苫小牧版のほか、札幌国際芸術祭 2017のプレイベント等の実施も予定されている。

◎ 松井紫朗 www.shiromatsui.com

◎ 手に取る宇宙 www.in-in-a-bottle.org

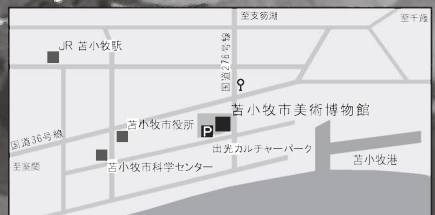
苫小牧市美術博物館

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9-7

Tel:0144-35-2550 / Fax:0144-34-0408

http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakututsukan

アクセス ●バス 苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前通」[郊外線]、のりば②から「21番」、のりば③から「13番」「14番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車（所要時間約5分、料金210円）※下車後徒歩約5分 ●自家用車 国道276号線（支笏湖通）と国道36号線の交差点（「苫小牧信用金庫中野支店」かど）を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。出光カルチャーパーク内に駐車場（料金無料、約70台駐車可）があります。



同時期開催

- ・企画展「恐竜の玉手箱」 4月29日（土・祝）-6月4日（日）
- ・企画展「NITTAN ART FILE 02：クロスオーバー」 6月17日（土）-7月17日（月・祝）
- ・特別展「トヨタ自動車北海道株式会社創業25周年記念 水から未来を紡いで 20世紀美術の創造」 7月27日（木）-8月27日（日）

札幌国際芸術祭 2017・樽前 arty2017 連携事業

—連携機関—

◎ 札幌国際芸術祭実行委員会 www.siaf.jp

◎ モエレ沼公園 / 公益財団法人札幌市公園緑化協会
 www.moerenumapark.jp

◎ NPO法人 樽前 arty+ www.tarumae.com